

市民の皆様へ

福島市公立学校働き方改革 市長・教育長メッセージ  
～「質の高い学び」と「持続可能な学校」の実現に向けて～

福島市では、このほど、学校における働き方改革の一層の加速化を図るため、「働き方改革推進パッケージ～未来に向けた10のチャレンジ～」(別紙)を作成しました。市・市教育委員会一体となってこの改革を進めてまいります。より実効あるものとするためには、保護者や地域の方々をはじめ市民の皆様のご理解とご協力が不可欠です。市民の皆様のご支援をよろしくお願いいたします。

教職員の多忙化は、いまや大きな社会問題です。本市でも、学校や教育委員会において、会議や行事の精選、事務の簡略化、校内組織の見直しなど様々な取組を進めてきました。その結果、教職員の時間外勤務時間は少しずつ減少していますが、依然として相当数の教職員が月45時間を超え、取組の更なる強化が求められている状況です。

本市における学校の働き方改革の目的は、子どもたちに「質の高い学び」を提供することと「持続可能な学校」を実現することにあります。教職員が授業準備をしたり、子どもたちと向き合う時間等を確保したりすることで、子どもたちの質の高い学びを実現でき、子どもたちの成長や笑顔につながります。その姿に教職員はやりがいを実感し、自信と新たな創意工夫が生まれます。そのような学校に保護者や地域の方々は、これまで以上に信頼を寄せ応援していただけるものと考えます。この好循環を生み出すことが必ずや本市の「子どものえがお条例」の理念や「子育てと教育で選ばれるまち」の実現につながる、そう確信しています。

今後、各学校では大胆な業務内容の精選や教育活動の見直し、役割分担の提案等について相談させていただくこともあると思いますが、市民の皆様には、学校と密接なコミュニケーションを図っていただき、ご理解・ご協力を賜りますようお願いいたします。子どもたちの笑顔のため、今後とも、一番身近な応援団であっていただけたら幸いです。

令和6年4月5日

福島市長 木幡 浩  
福島市教育委員会教育長 佐藤 秀美